

昭和二十二年六月十二日（第三種郵便物認可）
令和元年八月十三日発行（毎月二回十三日発行）

定価 五〇〇円

第935号

第七十五巻

9

月号

高 知 道 會
龍 跳 書

竹
村
子
雀
書

耽文芸
如嗜欲以古人為朋
曹

耽文芸如嗜欲以古人為朋
曹

雁塔聖教序

褚遂良



大唐三藏聖教序。太宗文皇帝製。蓋聞。二儀有象。顯覆載以含生。四時。
大唐太宗文皇帝製。三藏聖教序。蓋し聞く。二儀に象有り。覆載に顯われて以て生を含む。四時に

雁塔聖教序 褚遂良

三藏法師こと玄奘（六〇二—六六四）は十七年に及ぶインド遊学を終え經論六五七部を携え長安に帰着。玄奘の漢訳仏典に太宗が序を「（皇子）高宗」が記を作つた。これがもとで雁塔聖教序の名がある。

「聖教序」の筆者は褚遂良 五十八才の筆になる。その書は彈力性豊かで細い、太い、強い、弱いの変化が多く、清らかな風韻を奏でている。褚遂良の楷書中最晩年の作である。独自の書法を完成して最優作と言われている。

（書道資料集、書の世界参考）

西山極山臨

彼此同暖衣兼食飽
但覺愧梁鴻旅

大嶠花梢書

嵐光浮動千峰濕雨氣薰蒸五月寒

風光浮動千峰濕雨氣薰蒸五月寒

東薰蒸五月寒

大嶠花梢書

彼此同暖衣兼食飽
但覺愧梁鴻旅

梅川桂龍書

瀟浦湘自水
北流

瀟湘水 北へ流る



梅
川
桂
龍
書

家に
かえ
還る
ばんり
万里の夢

福 原 曉 雲 書



菊 花 酒 寿 に 称 う
きく かしゅうじゅ かなう

出間桂堂臨

褚遂良

雁塔聖教序

以含生四時、



江西澄翠書

祝
大
常
采
鑪
祠
河
幸

武內美仁臨

半
香
時
風
輕
煙
雨
暗

岩河里華臨

維札元元年歲次戊
戌九月庚午朔

王華

弘田賀峰書

乍春已晚處見花猶然
日未應事林間宿不酒

王華

芳春已半煙火盡
交俄驚之年長
忠圓大口赤忠六三之勝行
大口真格立殊永智小善異
衣食不充臣愚欲望
聖德錄其舊勲
連上松端秋花趁綠
烟椅日旋雲錦殿
不聞姑息僕射得不
深念之平真仰

野中惠花

山下枝雪

岡林邦心

中平美峰

大崎花梢

蒼峰落日寒萬壑秋聲起
自日逐雲歸行人猶未已
猶是未雨四時也何
能令之如是也如是也
蓋闇二儀有像頭寔
載以含生四時容井院
未教厥有以授肅
昧承勸仁以啟庶
淳之才而以窮至
味種化之物

久保地初恵

西村由香

河村容舟

辻本里仙

岩谷紅花

条幅当選作品 出間桂堂 選評

★天位

大崎花梢君||体いつぱい使い躍動感抜群。毎回感動しています。
中平美峰君||素朴な味わいのある線で魅力あり。章法も巧み。

岡林邦心君||飾りけなく深い線質で丁寧な作です。

山下枝雪君||余裕のある運筆で大きい作。落款やや上か。

野中恵花君||今回の作は野中さんの良い面が出た。秀作だと思う。
この調子で。

★地位

岩谷紅花君||温和整正で品格を感ず。最後まで流れよし。

辻本里仙君||達者に書けていて流れ也好い。

全体に筆力がほしいと思う。

河村容舟君||余白を生かして明るい。線はあか抜けしている。

**作品は毎月20日必着
(必ず守って下さい)**

▷次回審査会◁

8月の審査は25日(日曜)午前9時30分に開始します。審査会場は高知城ホールです。
審査終了後、県展作品下見会を行います。

文
字
极
者
の

中 学 一 年 課 題 廣 末 幽 念 書

技 科

術 学

空里清

小学五年課題 山下枝雪書

乘興
るに

山秋

里の

小学三年課題

大原桂園書

生
命

A large, bold, black brushstroke forming the character 'ノ' (No). The stroke is thick and expressive, with a slight downward curve at the end.

A large, bold, black brushstroke forming the character 'リ' (Re). The stroke is thick and expressive, with a slight upward curve at the end.

A large, bold, black brushstroke forming the character 'カ' (Ka). The stroke is thick and expressive, with a distinct vertical stroke on the left and a curved loop on the right.

小学一年・ようち・ほいく課題

山本瑞草書

あ
大
き

学校名	波から来る光のあみが、底
年	ゆらのびたり縮んだりしまし
級段	の白い岩の上で、美しくゆら
氏名	た。あわやごみからは、まつ
	すぐなかげの棒が、ななめに
	水の中に並んで立ちました。

学 校 名	
五 年	
級 段	
氏 名	
	知り合いのかりゅうどにさ そわれて、わたしは、イノシ シがりに出かけました。イノ シがりの人々は、みな栗野 岳のふもとの、大造じいさん の家に集まりました。

子グマは一頭だけで遊んでいたが、そのしぐさにつけ、前足と鼻先から地面につけこんでいた。

学校名	初夏の里山は
年	ぱいのとてもうつくし
級段	い世界です。イネが元気
氏名	さしい風にふかれて、やゆ

れています。

がっこう	樂	つ	紙	せ	絵
	し	く	し	な	に
二 ねん	い	つ	ば	が	
き だ ゆ う ん なまえ	で	た	い	ら	
	す	り	を	か	い
	ね			読	て
		し	考	ん	、
		て	え	だ	見
		も	て	り	

がっこう	木
一 ねん	の
きゅ うん なまえ	か
	げ
	た
	や
	、
	く
。	

てきました。

こぎつねがどうからだ。

木のあいだにびりだ。



第62回龍跳書展に寄せて

福原暁雲

去る、七月九日から十四日までの六日間、六年ぶりに「文化プラザかるぽーと」で龍跳展が開催されました。

今年も子雀先生はじめ元会長他役員さん方々の遺作五点とともに、会員七十六名の作品を展示することが出来ました。井然とした会場に古典を基調としたオーネドックスな作品群に活花が飾られてグッと華やかな会場となりました。飾って頂いた会員さんに感謝の念でございました。

「今回の作品群を拝見しますと、文字の崩しに誤字らしき箇所を散見しました」との批評がありました。これは「書」を発表する者には、あつてはならない事です。今後はお互いに注意し、誤字の無い作品になければならないと思います。

最後に慰労会で表彰式が行われました。入賞された方、誠におめでとうございました。そして、出品者の皆さん、本当にお疲れ様でした。

また、展示して頂いた幽玄斎様、湖筆堂様誠に有難うございました。

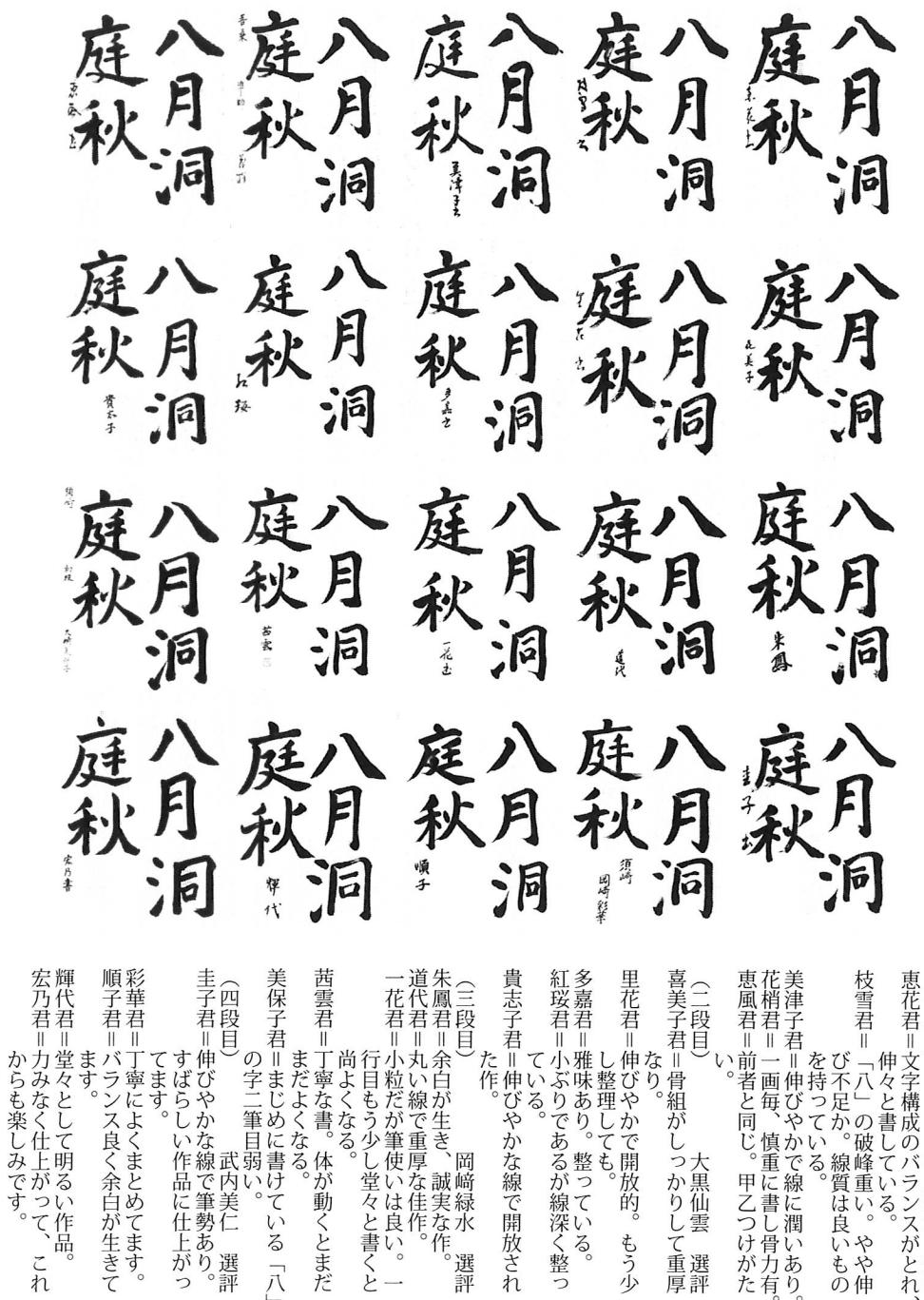
第62回龍跳書展表彰は次のとおりです。

◎龍跳賞	松下紫香
◎幽玄斎賞	江西澄翠
◎湖筆堂賞	堅田清園
◎優秀賞	池芳春
大崎花梢	田中翠仙
大八木洋女	中城康華
小川理香	弘田賀峰
奥堂皓月	前田秀華
山下枝雪	田中翠仙

第62回龍跳書展にご芳志をありがとうございました。

湖筆堂様	谷合双辰様
幽玄斎様	長野泰啓様
久保田幸次様	森照子様
書友閣様	岡本志峰様

高知県書芸院様	旭筆こ一様
---------	-------



(一段目)

福原暁雲 選評

恵花君 || 文字構成のバランスがどれ、

枝雪君 || 「八」の破峰重い。やや伸

び不足か。線質は良いものを持っています。

美津子君 || 伸びやかで線に潤いあり。花梢君 || 一画毎慎重に書し骨力有。

惠風君 || 前者と同じ。甲乙つけがたい。

喜美子君 || 骨組がしつかりして重厚

里花君 || 伸びやかで開放的。もう少し整理しても。

多嘉君 || 雅味あり。整っている。

紅琰君 || 小ぶりであるが線深く整つ

ている。岡崎緑水 選評

朱鳳君 || 余白が生き、誠実な作。

道代君 || 丸い線で重厚な佳作。

花君 || 小粒だが筆使いは良い。

一行ももう少し堂々と書くと

尚よくなる。

茜雲君 || 丁寧な書。体が動くとまだ

まだよくなる。

美保子君 || まじめに書けている「八」

(四段目) の字二筆目弱い。

圭子君 || 伸びやかな線で筆勢あり。

彩華君 || 丁寧によくまとめてます。

順子君 || バランス良く余白が生きて

ます。

輝代君 || 堂々として明るい作品。

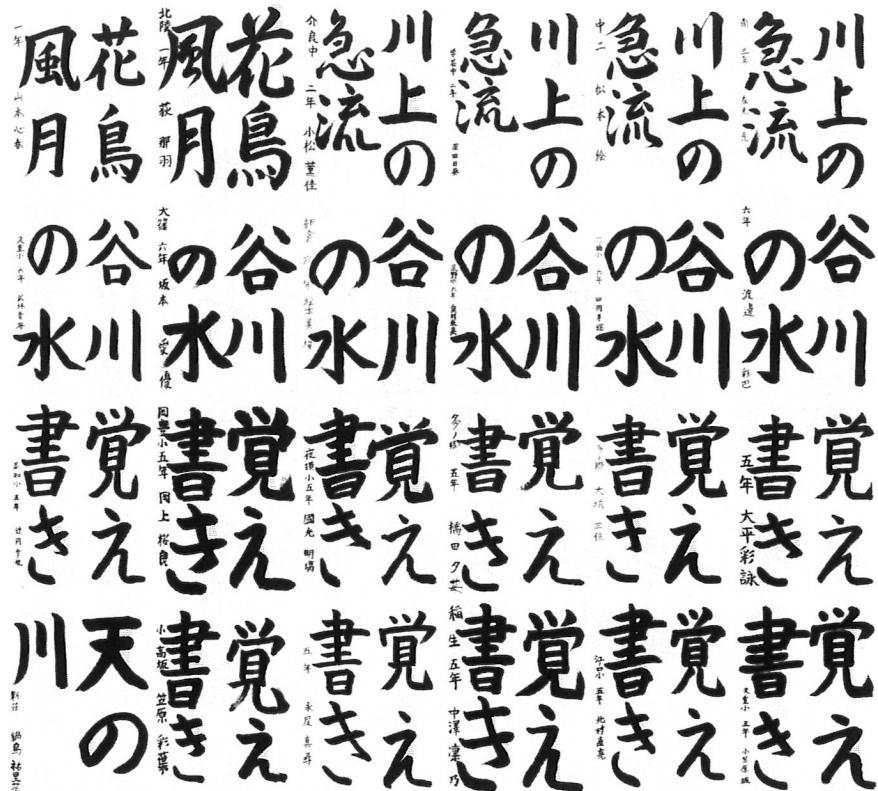
輝代君 || 力みなく仕上がりつて、これ

からも樂しみです。

This image shows a calligraphic work in Chinese characters, specifically the 'Three Treasures' inscription (三藏) from the Tang Dynasty. The text is arranged in three columns of four lines each. The characters are written in a bold, expressive brush style. Several characters contain small inscriptions of their own, such as '忠美之' (True and美), '大行皇帝' (Emperor Gaozu), and '李世民' (Li Shimin). The characters are written in black ink on a light-colored background.

(一段目) 澄翠君_{II}細線を入れ骨力あり明るく
洋女君_{II}少し黒いが小粒に納めてい
容舟君_{II}まるが大胆であつてほしい。
春琴君_{II}線に伸びあり無理がなくて
羽花君_{II}筆力に富み安定感があり明
(二段目) 忠臣君_{II}日々の練習の成果ですね。
司郎君_{II}個性的な筆致で良くまとめ
美賀君_{II}伸びやかで、気持の良い作
です。頑張ってください。
紅花君_{II}丁寧な書きぶりで明るい。
敬旭君_{II}勢いのいい作。落款「臨」
が抜かっています。

(三段目) 紫陽君_{II}運筆に流れあり。
竹山君_{II}凜然として品格ある作。
祥君_{II}筆の使いに無理なく温和。
恵美君_{II}線が伸びやかで体がよく動
いている。
茜雲君_{II}小粒に書しているが、少し
大膽さも欲しい。
(四段目) 圭子君_{II}線強く字々大きくよくまと
めている。
彩華君_{II}書き初めの「大」もうすこし
小さく。
淳君_{II}流れよくまとまりもよい。
美紀君_{II}右の作品と同じ。
波美江君_{II}今後を楽しみにしてます。



(一段目) 中学部

岡林邦心 選評

凜君||落ちついてよく書けている。
那羽君||流れ良くしっかりとまとめて良い。

絵君||流れ良くしっかりとまとめて良い。

日葵君||温かみのある作品です。

董佳君||大らかで良い。
那羽君||良く書けているが、少し小さく書くと良い。
心春君||落ちついて良くまとめている。
これからが楽しみです。

(二段目) 小学六年 大八木洋女 選評

彩凹君||落ちついてしっかりと書けています。

芽途君||伸びやかに書けています。

来美君||まとまって良く書けています。

美桜君||素直な書です。全体のバランスを見て下さい。

愛優君||力強い線で書けています。

青海君||明るくまとめています。

(三・四段目) 小学五年 佐々木港花 選評

彩詠君||落ち着いてていねいに書けました。

三佳君||良くまとっています。

夕苅君||ていねいに書けました。

明玻璃君||元気です。

桜良君||元気いっぱいです。少し墨の量が多いかな。
季也君||まとまっています。もう少し元気があれば。

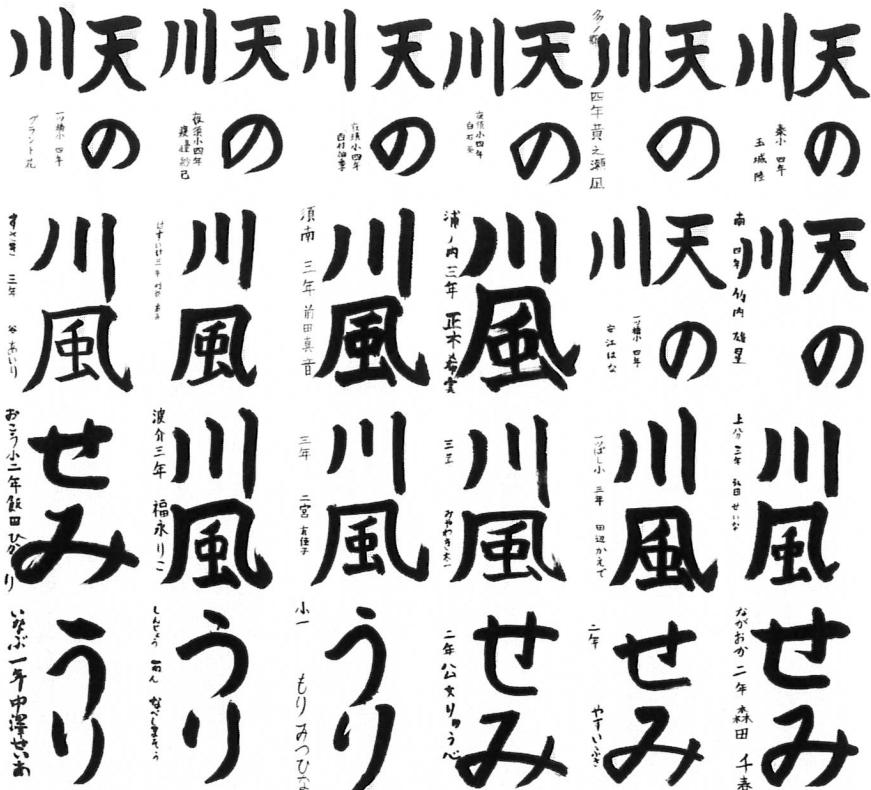
颯君||よく書いています。

直亮君||落ち着いて書いています。

凜乃君||元気に書けました。

真尋君||もう少し元気があれば。

彩葉君||一字目が少し下になりましたが
よく書けました。



(四・一・二段目) 小学四年

市原處艸

選評

祐里花君||「天の」は、堂々と書けていて良い。
陸君||形良くおもいきつて書けています。葵君||力強くて良い。
風君||「天」の横画は直線に書くと良くなる。紗己君||まじめに書いていますね。
柚季君||形良く整えていて良い。グラント花君||形良く整えていて良い。
雄星君||どつしりとおちついて書けました。

はな君||ていねいに書けています。

(二・三段目) 小学三年

中平美峰

選評

希実君||元気よく書けました。

真音君||力づよく、形もととのつています。

あみ君||形が整っています。

あいり君||強い線で書けています。

せいな君||元気よく書けました。

かえで君||しつかり書けました。

太一君||強いて書けています。

有佳子君||のびのびと書けています。

りこ君||元気に書けました。名前も上手。

(三・四段目) 小学二年

山下枝雪

選評

ひかり君||大きくかけました。

千春君||のびのびと書けています。

ふき君||力づよくかけている。

りゆう心君||ていねいにかけている。

(四段目) 小学一年・ほいく
陽菜君||大きくゆつたりかけています。

深瀬綠堂

選評

そう君||ゆつくりおちついて書けました。

せいあ君||あかるく、ていねいな字。
らい月たのしみです。

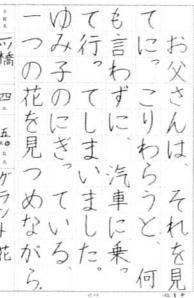
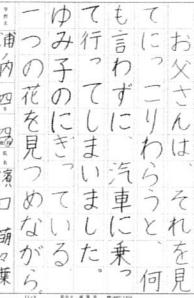
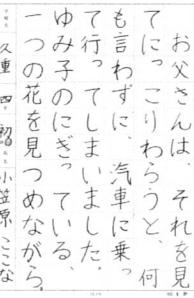
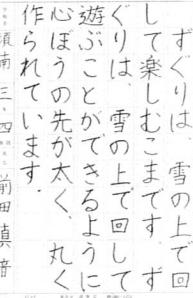
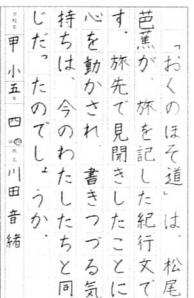
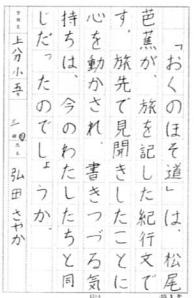
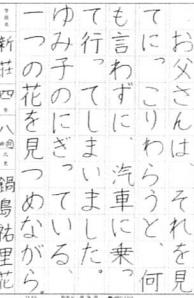
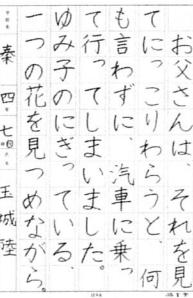
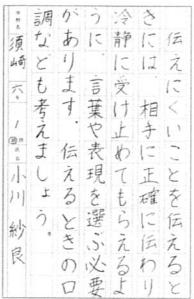
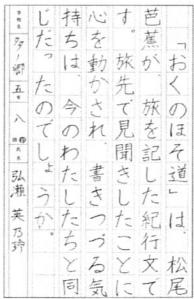
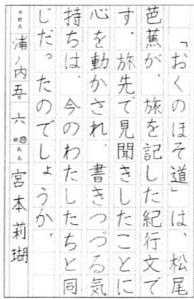
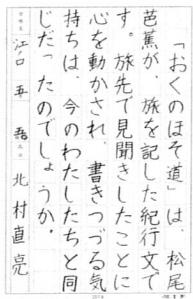
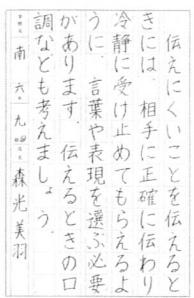
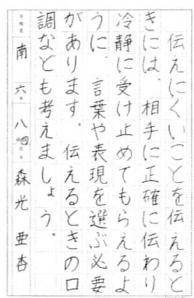
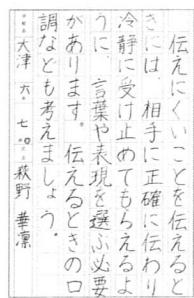
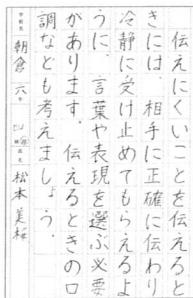
硬筆優秀作品

大津
萩野
華凜

浦ノ内
宮本
直亮

秦新莊
鍋島祐里花

須南
小笠原ここな



南
森光
亜杏

多ノ郷
弘瀬英乃玲

甲分
弘田さやか

一ツ橋
グランツ花

美羽

小川
紗良

川田
音緒

浦ノ内
濱口萌々葉

硬筆優秀作品

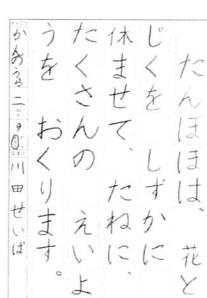
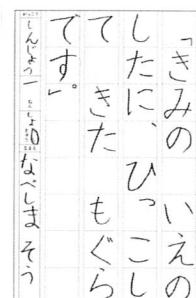
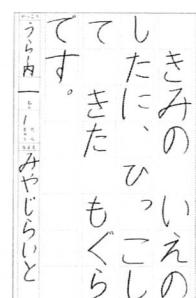
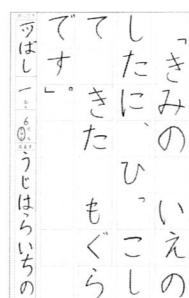
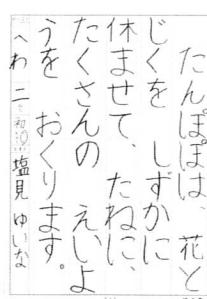
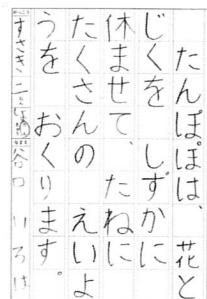
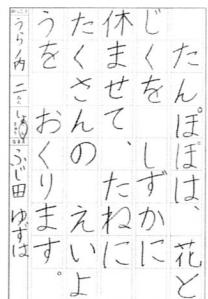
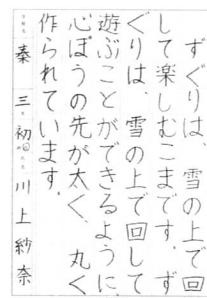
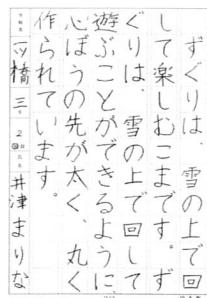
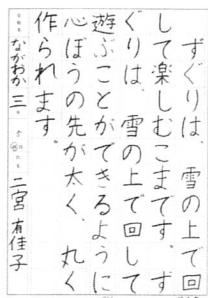
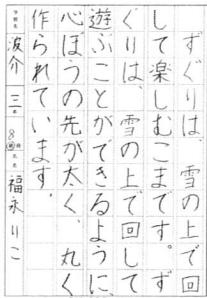
長岡
波介

二宮有佳子
福永
りこ

すさき
うらノ内
小川
えい多

うらノ内
みやじ
らいと
一つばし
うじはらいちの

かみぶん
せいわよ
せいいわ
やすだゆう
せいむ



秦
一ツ橋
川上
紗奈
井津まりな

へわ
塩見ゆいな
谷口いろは

かんのうら
しんじょう
川田
せいば

うらノ内
やの
そうま
くれ
はまだかなで

第896回 競書成績

○印規定・随意共通昇級

審查 出間 桂堂

(※印写真版)

★推薦

※江西澄翠
※武内美仁
※岩河里華
※弘田賀峰

★天位

※中平美峰 梅嶋花
※岡林邦心
※山下枝雪
池中野芳
奥堂春
城皓月
知抄桂
原春園
大桂
吉光
永翠
広田
秋秋
桜

★地位

※ 岩谷紅花 深瀬綠堂 河村容舟 辻本里仙
宮 反本碧香 佐竹江月 武政幽雅 今井真理
本キン子 林大崎紫陽旭 敬
本キン子

★人位

※西村由香
※久保地初恵

奥躍翠
鎌倉春葉
藤原朱鳳
山西春草
岡村和子
上田夏海
山本恵歩
山村昭生
高橋桜芳
山中紅風

規定

東旭窪土須須 洋筆川佐崎南	津旭窪川川 野筆川川 筆川筆	★四段	旭室東高窪須津野窪 筆戸洋知川窪市川	★五段	旭窪土旭旭佐須窪久 筆川佐筆川礼
伊林吹悠敬佳月道旭 山山山山山	楠淸西村由香 目寒実子由香 水水水水水	山崎彰二郎 武政康恵歩 田中佳葉 永光翠 田宏子	濱田貴志子 中原多嘉 上紅葉 寺本恵歩 吉田花	鈴木村 隅田村 中山本 隅田佳 龟井田 岩谷田 丸田吉 口美智 并吉田 谷紅花 子郎	中沢里花 明石美桂 岡村玉美 大野美質 矢忠臣 横別役 森幹子 西広田 山友香 秋桜

出品票の名前は楷書ではっきり書いて下さい。

★出品票は黒枠をきちんと切って下さい。
★臨書は出典名を記入のこと。

★四級

○大井淳

★五級

○石原美紀
○鈴木輝代
○中嶋順子
○高橋雄造

★六級

○橋本波美江
○濱田幸子

【認定証について】

昇段、昇級された方で認定証が入用の方は、左記によりお申し込み下さい。

記

★★師範 三千円
★★準師範以下一般 二千円
一般一千円

(注意)

申込時左記事項を必ずお知らせ下さい。

- ① 昇段の年月日
- ② 学生は学校名と学年
- ③ 一般は市町村名

(申込先) ご希望の先生に要項を明記した文書で直接お申し込み下さい。

〒七六一—一〇三
土佐市高岡町丙五二一六

龍跳書道会 北代碧山

〒七八一—七四二二
安芸郡東洋町河内二〇四

龍跳書道会 福原曉雲

〒七八一—一三〇一
高岡郡越知町越知甲二一一七一—六

龍跳書道会 梅川桂龍

筆・硯・墨・古法帖・墨液・画仙紙
書道用具萬般乞来店

(株) 遊玄齋

高知市南宝永町14-18

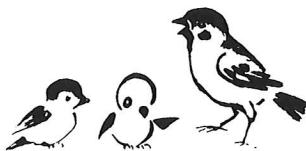
TEL (代) (882) 1394番

夜間・TEL (882) 1392番

お知らせ

※県展作品下見会

8月25日(日) 審査会終了後
(12時半)
下見会を行います。
(参加料500円)



○月△日 家族でキャンプに行きました。お父さんと二人でつり。
お母さん自らの鉄板焼をば。
みんなで力合せテント張り。
本当に楽しかったよ♪よ♪

秋季昇段試験作品募集

▽第一部 (準師範) 一般部段位、級位の者
○課題

不知細葉誰裁出 二月春風似剪刀

知らず細葉誰か裁ち出だせる二月の春風剪刀に似たり

- 右の詩句を画仙紙半折に楷、行草体の一枚と一ページの雁塔聖教序より、十二文字以上を臨書して計三点出品のこと。
- 作品は無落款とし、作品毎に裏面左下にエンピツで現段級位と氏名を明記すること。
- 当選者は準師範以下相当段位に認定編入する。

▽第二部 一般部級位の者
○課題

春色濃於酒

春色酒よりも濃やかなり

- 右を楷、行、草の三体を半紙三枚出品のこと。
- 作品を楷、行、草の順に縦に貼つぎすること。
- 作品は無落款とし、作品裏面左下にエンピツで現段級位と氏名を明記すること。
- 当選者は初段以下相当段級位に認定編入する。

☆出品料 第一部・六千円／第二部・四千円
(作品と同時に納入してください)

第一、二部参考手本を希望される人は本会役員に直接申込んで下さい。潤筆料は条幅三点につき一万五千円、半紙三点につき五千円。

▽学生・学童の部 (毛筆部)

- 課題の文字は龍跳七月号(七月二十日締切)の課題字句とします。
- 規格は半紙。一人一点とします。
- 作品の裏には絶対に書いてはいけません。
- 出品料 五百円
- 書体は自由です。
- 作品の裏にエンピツで学年、現段級位、氏名を書きここと。
- 作品の表には絶対に書いてはいけません。

▽硬筆作品

- 課題の文字は龍跳七月号(七月二十日締切)の課題字句とします。
- それぞれの学年に応じた硬筆用紙に規定の字句、学校名、学年、現段級位、氏名を正しく書いて出品してください。

- 出品料 五百円

△作品の締切

令和元年八月二十九日(木)必着のこと。

△審査日時

令和元年九月一日(日)

午前九時三十分より

△審査場所

高知城ホール

△受験作品送付先

〒783-0081 南国市片山四九〇

西山極山宛

電話 (088) 865-18857

封筒表に「昇試作品在中」と明記する事

(注)

切 り 取 り 線

春・秋・季 昇段(級)試験申し込み内訳表

申込者氏名

	出 品 料	点 数	金 領	払い込み方法 (いずれかを○で囲む)
師範の部 (春季のみ)	8000円	点	円	現金・為替・振込み
第一 部	6000円	点	円	現金・為替・振込み
第二 部	4000円	点	円	現金・為替・振込み
学生・学童の部	出 品 料	点 数	金 領	払い込み方法 (いずれかを○で囲む)
毛 筆	500円	点	円	現金・為替・振込み
硬 筆	500円	点	円	現金・為替・振込み
合計金額			円	

※ 昇試作品に上記内訳表を必ず添付して下さい。 ※グレーープで送られる方は合計点数で記入して下さい。
※ 師範の部は4体、第一部・第二部は3体を「1点」として下さい。

連絡・問い合わせ・送り先等

・新規入会申込と余費の送金先

「龍跳誌」冊数変更の通知先

〒781-1501 吾川郡仁淀川町大崎一三二一

隅田亘心

龍跳書道会

振替口座番号 01690-3-31925

・月例作品の送り先

〒783-0081 南国市片山四九〇

西山極山

電話(○八八八)八六五一八八五七番

・「龍跳誌」の内容について

〒781-6410 安芸郡田野町一四五六一一九

廣末幽念

電話(○八八七)三八一五一〇八番

・編集についての連絡先

〒785-0010 須崎市鍛冶町六一八

江西澄翠

電話(○八八九)四一一三〇六七番

・送本についての連絡先
(冊数の相違等については当方へ)連絡下さい。

〒785-0055 須崎市大谷二〇四

野中恵花

電話(○八八九)四七一〇七二二番

あとがき

約一ヶ月前の話である。高知県の人口が七十万人を割ると発表された頃、六月二十二日の高知新聞の「出放題」に「死ねん」(後期高齢者)というのが出ていた。これまことに頓知と風刺に富んだ傑作だと、私は思う。

ピンチヒッターでこのコーナーを執筆することになつた。

普段のんびりと過(ゆく)している私には情報がない。早速江西さんに「今、編集室で課題となつている事は何か」と聞いた。彼女は即座に「会員数を増やすこと」と教えてくれた。それを裏書するかのように、龍跳誌八月号へ隅田さんが、会員数の過去、現在の数字を並べて会員増を訴えていた。

私も出間会長時代総務を担当し、会長らと常にその対策に頭を悩ましていた事を思い出す。

これはまさに深刻な問題である。少子高齢化の波は広く日本を取り巻く政治、経済、社会、文化に関わる課題であり、そう簡単に解決できる問題ではない。

紙面の都合もありここで具体策について提言する事はできないが、今一番大事なことは会員(特に成人会員)の全てがこの事について危機意識を持つ事である。九十年前竹村子雀先生が創始され、幾多の先輩が受け継いで来られたこの遺産を受け継ぎ、守り、守り続けていく使命が私たちにはあるのだ。(やめ)で始めに戻り「出放題」「引退れん—瓊象—

七月十八日

—瓊象—

月例競書課題

月例作品送り先	保育	" 一年	" 二年	" 三年	" 四年	" 五年	小学六年	" 一年	" 二年	中学三年	半紙随意	半紙規定	一般条幅	部別	締切日	
														九月二十日 締切	十月二十日 締切	
〒783-0081 南国市片山四九〇	あ き	こ め	生 命	秋 の 山 里	興 に 乗 る	空 清 き 里	科 学 技 術	看 板 の 文 字	任 意	還 家 萬 里 夢	任 意	任 意	爲 客 五 更 愁	任 意	九月二十日 締切	十月二十日 締切
西山極山宛 865-8857	か に	ふ ゆ	大 地	親 し い 友	草 原 の 朝	夜 空 花 火	意 見 発 表	花 月 風 月	新 聞 編 集	任 意	任 意	任 意	任 意	任 意	九月二十日 締切	十月二十日 締切

会費の送金について

会費：半年分 3,000円／1年分 6,000円

1ヶ月の龍跳誌郵送料

(幸便搬送の方は元料不要)

11冊以上は次の計算による。(1ヶ月分)

Ⓐ	1冊～3冊	80円
Ⓑ	4冊～8冊	150円
Ⓒ	9冊・10冊	210円

例 12冊 Ⓐ + Ⓑ = 290円 × 月数

17冊 Ⓐ + Ⓑ = 360円 × "

30冊 Ⓐ × 3 = 630円 × "

◎会費と龍跳誌元料は原則として半年分または1年分前納のこと。

◎送金は次の何れかへ

- ・〒781-1501 吾川郡仁淀川町大崎133-1 隅田亘心
- ・振替口座番号 01690-3-31925 龍跳書道会

(お問い合わせ) ☎ 0889-35-0971

○月号(○)より○月号まで○ヶ月分
誌代 ○円 / 元料 ○円

と記入のこと。

印刷所	発行所	発行人	廣末幽念(本部)	江平美峰	江西澄翠	前田秀華	野島桂山	北代碧山	廣末幽念
須崎市東古市町二一一六 電話(0889)42-10244	㈲笹岡印刷所 電話(0889)38-15208	安芸郡田野町一四五六一九 電話(0889)38-15208	中平美峰	江平美峰	江西澄翠	前田秀華	野島桂山	北代碧山	廣末幽念